



# 小学校中学年《3・4年生》のみなさんへ

## 冬休みおすすめ本リスト

登別市立図書館 [2011年版]

	書名 作者名 出版社	内容
絵本	<p>「雪の結晶ノート」</p>  <p>マーク・カッシーノ 作 ジョン・ネルソン 作 千葉 茂樹 訳 あすなろ書房</p>	<p>雪の結晶はどのようにして生まれるのか？星印のような結晶、板のようなかたちの結晶、柱のような結晶など、水と空気のおり成す「自然の芸術」の神秘に迫る、美しい写真絵本。</p>
絵本	<p>「初雪のふる日」</p>  <p>安房 直子 作 こみね ゆら 絵 偕成社</p>	<p>秋の終わりの寒い日に、どこまでもつづく石けりの輪に飛び込んでいった女の子。石けりをはじめふと気がつく、前と後ろをたくさん白うさぎたちにはさまれてしまい…。白うさぎたちにさらわれてしまった女の子のお話。</p>
絵本	<p>「手ぶくろを買いに」</p>  <p>新美 南吉 文 牧野 鈴子 絵 フレーベル館</p>	<p>お母さんぎつねは、心配しながら、ぼうやのきつねの帰って来るのを、今か今かとふるえながら待っていましたので、ぼうやが来ると、あたたかいむねにだきしめてなきたいほどよろこびました。</p>

	書名 作者名 出版社	内容
図書	<p>「ルドルフとイッパイアッテナ」</p>  <p>斉藤 洋作 杉浦 範茂 絵 講談社</p>	<p>猫と人間、それぞれの愛と友情の物語。 ひよんなことから、長きよりトラックで東京にきてしまった黒猫ルドルフ。土地のボス猫と出会い、このイッパイアッテナとのゆかいなノラ猫生活がはじまった……。</p>
図書	<p>「オバケだって、カゼをひく！」</p>  <p>富安 陽子 作 小松 良佳 絵 ポプラ社</p>	<p>鬼灯医院は、今ぼくたちが住んでいる世界とは、ちょっとべつの所にたっていて、だれもが、そこへいけるってわけじゃない。世界にたったひとりのオバケ科の名医、鬼灯京十郎先生とぼくが、なぜ、あうことになったかという……？</p>
図書	<p>「大どろぼうホッツェンプロッツ」</p>  <p>オトフリート=プロイスラー 作 中村 浩三 訳 偕成社</p>	<p>おばあさんの大切なコーヒーひきが、大どろぼうホッツェンプロッツに盗まれてしまいました。大魔法使いツワッケルマンや妖精も登場して、少年カスパールとゼップルの大活やくがはじまります。</p>